



## 令和5年度 二学期を終えて

本日は二学期の終業式です。振り返ってみると、9月になっても異例の暑さが続き、熱中症とも闘いながら取り組んだ体育祭、音楽の時間や帰りの会で練習を重ね、心を一つに歌った音楽発表会、その他にも弁論大会や福祉体験学習などの各学年の行事、そして部活動の秋季大会などがありました。どの行事にも意味があり、様々な教育活動を通して、皆さんは学び、成長し、そして社会に出て必要な「人間力」をつけていってほしいと願っています。

玉野市立東児中学校 栗林太郎

## 人権の輪

12月15日（金）に、世界人権デーに合わせて、人権集会「人権の輪」を行う予定でしたが、インフルエンザによる学年閉鎖等もあり、生徒会の執行部が校長室から各学級へオンラインで行いました。

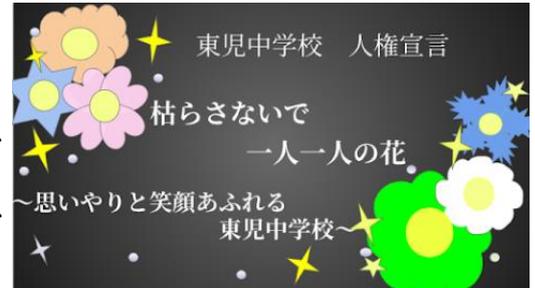
生徒会長のあいさつのあと、今年の東児中学校人権宣言が発表され、次に、各委員会が人権の輪に向けて取り組んできたことを発表し、人権について今一度考え直す機会を与えてくれました。

（ここからは、2学期の終業式で話した内容です）

人はそれぞれ違いがあり、自分とは違って、お互いに違いを認め合っていく、ということが大切です。今世界で起きている戦争や紛争も、原点に立ち返ると、お互いの考えや思いがすれ違い、相手の考えを認められないことが原因でおきている、と言えると思います。

では、お互いの違いを認め合っていくために、具体的には、私たちはどうすればいいのでしょうか。ものの見方が違うと、問題は解決できません。だから、まずは相手の見え方や考え方を理解するところから始めなくてはなりません。相手のことを理解しようと相手の立場に立って聞いたり、考えたりできるようになることが大切だと思います。そのために必要な力が、「相手の話を聞き入れ、自分の思いを伝え、その違いに折り合いを付けられる力」です。

私たち大人も含め、この力が、身の回りのいじめやトラブル、やがては、紛争や戦争を起こさないことに、少しずつですが、つながっていくのかもしれない。



文化委員による人権に関する本の読み聞かせ

## 調理実習をしました！

12/15(金)に3年生が調理実習を行いました。コロナ禍で3年間行えなかったので、中学校に入って最初で最後の調理実習になりました。準備→調理→食べて→片付けまでを1時間の中でできるのか、という不安もありましたが、手際よく仕事を分担しながら協力して取り組んでいる姿に、3年生の成長を感じました。



## 保護者の方へ

本日、担任の先生から、通知表が渡されます。学習の記録の観点や評定については、一見するとただの数字ですが、教科の先生は、それを導き出すために様々なテストや子どもの日頃の取組を集めて分析し、評価しています。ぜひとも数字に一喜一憂することなく、2学期の取組がどうであったか、その取組とプロセスについて振り返り、家庭で話し合ってもらえればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 資源回収お世話になりました。

12/10（日）に行われた資源回収では、たくさんの生徒と保護者の方にご協力をいただき、地域を含めたたくさんの資源を回収することができました。現在、PTA活動の見直しが行われており、今後は資源回収は行わない方向で進んでいます。今までのご協力も含め、感謝申し上げます。ありがとうございました。

